

令和 2年度 基本事業評価シート (令和元年度実績評価)

政策 01 安全・安心に暮らせるまち

施策 02 循環型社会の形成

基本事業 01 ごみの減量化

主管課： 生活環境課

関係課：

1 基本事業の目的

対象 (誰, 何を対象としているか) 市民, 市内事業者	意図 (どのような状態にしたいのか) 家庭・事業者から排出される可燃ごみ, 不燃ごみ, 粗大ごみを減量する。
---------------------------------	---

2 基本事業の成果状況 (意図の達成度を図る成果指標とその動向)

家庭系ごみの排出量 (1人1日当たり換算)					(g)	生活環境課
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)	
573.00	557.00	566.00	555.00		545.00	
向上指針	下がると良い	(状況) 令和元年度の1人1日当たりの家庭系ごみの排出量は, 前年度比9g増となり, 目標値からも, 21g多い状況です。 (原因) 前年比で家庭系の可燃ごみが201t (2%増), 総量でも411t増加していますが, 主な原因としましては, 消費税増税に伴う買換えや, 3月に新型コロナウイルス感染拡大防止のため, 小中学校が休校になったことから, 家庭で過ごす時間が増えたことや, テイクアウトが増えたため, 家庭から排出されるごみが増えたものと考えられます。				
対前年度	低下					
目標達成度	中					
次年度課題	課題とする					

事業系ごみの排出量					(t)	生活環境課
基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)	
3,864.00	4,060.00	4,204.00	3,840.00		3,113.00	
向上指針	下がると良い	(状況) 市内事業所が増加しており, 事業系ごみの排出量は増加傾向にあり, 前年度比で144t (3.5%) 増加しております。 (原因) 毎年実施している事業所対象の環境アンケートの結果では, ごみの分別に積極的ですが, 主な原因としては, 事業所が増加したことにより排出量が増加したものと考えられます。				
対前年度	低下					
目標達成度	低					
次年度課題	課題とする					

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H30年度	R01年度	R02年度		目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

